

<p>テーマ名</p>	<p>ビジネスモデルジェネレーション研究</p>	
<p>届出組織等名称</p>	<p>ITC大阪城</p>	
<p>成果物公開URL</p>	<p><a href="http://itc-osakajo.jp/xoops/modules/d3downloads/index.php?page=singlefile&amp;cid=8&amp;lid=12">http://itc-osakajo.jp/xoops/modules/d3downloads/index.php?page=singlefile&amp;cid=8&amp;lid=12</a></p>	
<p>当活動代表者 及び担当者連絡先</p>	<p>(代表者氏名)新保康夫 電話番号:050-7103-1507 e-mail:info@shimchan.com</p>	<p>(担当者氏名)新保康夫 電話番号:050-7103-1507 e-mail:info@shimchan.com</p>
<p>研究・調査 成果概要</p>	<p>ビジネスモデル・ジェネレーション研究の成果概要は以下の通りである。</p> <p><b>1.何故、ビジネスモデル・ジェネレーションを研究・調査のテーマとして選んだか</b> 2012年度のリスタートアップ研究調査の活動の過程において、ビジネスモデル・ジェネレーションの活用が有効であることが解った。 また、ITCにおいてもビジネスモデルを考えるツールは大切な知識体系のひとつと考える。 このため、ITCにとってのビジネスモデル・ジェネレーションとは何かとビジネスモデル・ジェネレーションが理解できる研修テキストが必要であると考えた。</p> <p><b>2.この研究の目的・狙いは何か</b> (1)ビジネスモデル・ジェネレーションとは何か。 ITCにとって簡単に要約したものが必要となる。 (2)ITCプロセスやITCツールでアプローチできる箇所があるのか。 ITCにとって関連して参考となる箇所はどこなのかを明確化する。 (3)ITC向けのビジネスモデルキャンパスの研修開発 ITCの中にも研修を受けないとビジネスモデルジェネレーションを体感できない。 上記の観点で、ITC向けビジネスモデル・ジェネレーションの研究調査を実施した。</p> <p><b>3.成果について</b> 上記の目的に関して、報告書を作成し、その内容を公開している。 (1)ビジネスモデル・ジェネレーションとは何か 報告書を参照となるが、数ページで簡単にまとめ上げている。 ITCがまずはどんなものかを知るには良いと考える。 (2)ITCプロセスやITCツールでアプローチできる箇所があるのか。 詳細は、報告書を参照していただくことになるが、ビジネスモデルキャンパスは、 ITCプロセスやITCツールへの有用なツールとなり、理解を深めるのに良い。 ビジネスモデルのパターンについては、知っておくことがビジネスモデルを構築する経営支援に役立つ。 デザイン・戦略については、ITCとしての参照知識として必要と考える。 これらから、ITCとして有益なものと考えた。 (3)ITC向けのビジネスモデルキャンパスの研修開発 ITCだけでなく、中小企業の経営者にも受講できるものとして作成した。</p>	
<p>成果物</p>	<p>ビジネスモデル・ジェネレーション研究報告書 「ビジネスモデルキャンパス入門」研修テキスト 2014年3月6日に成果報告会を開催予定</p>	

\* 青字は事務局で記入します。

<p>事務局受付日</p>	<p>2014/1/31</p>
<p>案件番号</p>	<p>S13003</p>